

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 1

2020年6月8日発行



4月の聖句『神は愛です』

5月の聖句『子どもたちを私のところに来させなさい』

6月の聖句『絶えず祈りなさい』

1年のスタートの聖句

『主はすべてのものに恵みを与え

造られたすべてのものを憐れんでくださいます』(詩編 145:9)



西洋タンポポの花が好きです。園芸家からは嫌われモノですが、その花は美しいです。綿毛の種はもとより、どんどん増え、どんな悪条件下でも、置かれたところで、大小かたちを変化させて根付きます。その繁殖力には圧倒されます。

敷地内の日陰、それもコンクリートの割れ目に、「えっ！こんなところに」。五センチほどの背丈、一輪だけの小さな花を咲かせているタンポポを見つけ、スケッチしました。一見、葉の形状も丸みを帯び西洋タンポポらしくない個体でした。でも、どっこい生きています。その生命力に感動したのでした。

タンポポのように園児一人ひとりが、たくましく成長し、美しい花を咲かせますように。

チャプレン 司祭 池田 亨

やっと、うれしい幼稚園のスタートです！

園長 菊地 和子

こんな年は初めてでしたね。入園式・始業式を無事に済ませたと思ったら、すぐに緊急事態宣言が出され、日本中が長い長い活動停止状態でした。子どもたちにとって大事な春の日々でしたが、おうちで過ごしているあいだ、どんな体験をしていたのでしょうか？

保護者の皆さんは、少しでも子どもたちが楽しく過ごせるようにと工夫されていたことでしょう。そしてお仕事との兼ね合いでは、保護者の皆さんだけでなく、ご実家のおじいちゃんおばあちゃんにも本当にご苦労をおかけしたことと思います。申し訳ありませんでした。

今月、やっとスタートです！先生方も心待ちにしていました。どうかこのまま楽しい幼稚園を開いていけますように。今はただ、みんなでお祈りしていきましょう。

はじけるように夢中で遊んでいます！

幼稚園が再びスタートして一番うれしいことは子どもたちがみんな夢中で遊びに集中していることです。



みんな、あごく笑顔です。あごく真剣に考えてチャレンジしている子もいます。あごくがんばってチャレンジしている子もいます。

年少さんも全員外に出てもう汗だくになっておへやに帰ってくるそうです。

久しぶりのお友だちとくっついてじゃれあったりうれしそうに手をたたくて走っています。

ついにの間まで自信なさげにしていた水の入った大きななべをもって急坂を登るようすにはなんだか感動してしまいました。

虫や花も増え、木も大きくなりました。虫をみつけたらみんなで頭をくっつけて大さわぎで見えています。

待ってました！泥んこ遊び！



新しい保護者の方への園庭研修が中止になってしままだあまりおしらせできていないです。すみません。

聖十字幼稚園では幼児期に地球の素材と水分にむきあってもらいたいと考えています。

その基本はやはり、土、石、水です。泥遊びもぜひ体験してほしいもののひとつです。泥は毎日、新しい井戸水(雑菌はいません)を山の上から注ぎ、遊び終わったら排水してお日様で泥を草をかします。はたしでもケガをしないように園庭の中を先生方みんなが手分けしてチェックしています。ぜひ安心して遊ばせて下さい。

石けい場も毎日動物の侵入をネットで防いでいます。

WITH コロナ 子どもにとって、一日一日の体験の積み重ねが、そのまますべて学びです。新型コロナウイルスで、亡くなる人がいることを考えるととても怖いですが、なんとか大人が知恵を集めて、子どもたちに日常を取り戻してあげたいですね。おともだちとくっついて遊んだり、たくさんおしゃべりもけんかもさせてあげたい。できれば行事もなるべく実施したい。そのためには、幼稚園に関わる全ての大人が健康でいましょう！ちゃんと睡眠をとって、ちゃんとご飯を食べて。そして何より免疫力を上げるには「笑顔」で！！